

# 警防關係

---

# 警防関係

## 1 消防体制

消防隊等は、火災、その他の災害による被害を最小限にとどめるため、知識の習得及び技術の練磨を重ねて、災害に備えています。

また、各種災害において適切な警防活動が展開できるよう、消防力の効率性を高めるための出動計画を試行運用し、被害軽減のため迅速、的確な防ぎよ活動を展開しています。

### <警防活動上の心得>

- 火災出動に際して、優先通行権等は慎重に行使し、交通事情を十分考慮して事故防止に細心の注意を払うこと。
- 現場においては、消防隊相互の担当面を考慮し、的確敏速な防ぎよ活動を行うこと。
- 現場においては、特に火災態様の把握に努め、危険物品の爆発、燃焼物の倒壊、煙、ガスの発生等による隊員の危険の防止に細心の注意を払い、危険を察知したときは、適切な処置を講ずること。

## 2 救急体制

救急隊は、平成 20 年 2 月から運用開始となった水口消防署土山分署第 3 救急分隊を含めた 8 隊を運用しており、全救急隊に救急救命士（全救命士数 54 名）を配置し、メディカルコントロール体制（医師による医学的な観点から、救急救命士等が行う応急処置等の質の確保及び評価を行い、救急活動の質の向上を図るための体制）のもと、救命率のさらなる向上に取り組んでいます。

### <救急隊員の心得>

- 救急業務の実施に際しては、懇切丁寧を基本とし、言動に留意すること。
- 救急業務で知り得た秘密をみだりに他に漏らさないこと。
- 常に身体及び着衣の清潔保持に努めること。

火災現場で逃げ遅れた人、交通事故で車内に閉じ込められた人、工場等で作業中に機械に挟まれた人などの救出に備えて、救助活動に専従する消防特別救助隊 2 隊と救助活動を兼任する消防救助隊 3 隊を配置し、各種災害に的確に対処できるよう、救助技術の練磨に努めています。

更には、水難事故に対処できるよう平成 10 年 10 月 1 日に水難救助隊、山岳事案に対処できるよう平成 30 年 4 月 1 日に山岳救助隊を発足し、知識の習得及び技術の練磨を重ね、災害の発生に備えています。

### <救助活動の心得>

- 多数の要救助者があるときは、危険の大なる方から救助すること。
- 複合した障害があるときは、緊急性の高いものから排除すること。
- 隊員は、任務分担を遵守し、救助技術を効率的に発揮すること。

#### 4 消防機関の出動状況

(令和5年中)

種別 回数等	火災	風水害等	救急	救助	演習・訓練	広報・指導	特別警戒
出動回数	62	0	6,801	111	26	1,686	5
出動延人数	1,103	0	20,412	1,122	102	3,880	35

#### 5 消防車両配置状況

甲賀広域行政組合消防本部においては、消防ポンプ自動車、化学消防車、はしご車、救急車など38台の消防機動力を有しており、配置状況は次のとおりです。

(令和6年3月31日現在)

種別	所 属			甲 南 消防署	信 楽 消防署	湖南中央 消 防 署	湖南石部 分 署		合 計
	消防本部	水 口 消防署	土山分署				甲賀分署		
消防ポンプ自動車	0	0	0	1	1	1	0	0	3
水槽付消防ポンプ自動車	0	1	1	1	0	1	1	1	6
はしご付消防自動車	0	0	0	0	0	0	1	0	1
化学消防車	0	1	0	0	0	0	1	0	2
救助工作車	0	1	0	0	0	0	1	0	2
積載車	0	0	0	1	0	0	0	0	1
消防指令自動車	0	1	0	1	0	1	1	0	4
消防指揮支援自動車	1	0	0	0	0	0	0	0	1
消防査察自動車	1	0	0	0	0	0	0	0	1
消防支援自動車	1	0	0	0	0	0	0	0	1
救急自動車	0	1	2	1	1	1	1	1	8
非常用消防自動車	1	0	0	0	0	0	0	0	1
非常用救急自動車	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他の自動車	2	0	1	1	0	1	1	0	6
合 計	7	5	4	6	2	5	7	2	38

消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防自動車	化学消防車
			
救助工作車	積載車	消防指令自動車	消防指揮支援自動車
			
消防査察自動車	消防支援自動車	救急自動車	その他の自動車
			

6 消防車両等配置別性能状況

所属名	車 両	登録番号	登録年月	車 名	ポンプ級別	備 考
消防本部	その他の自動車	滋賀 300 や 8385	平成 23 年 1 月	トヨタ		
	非常用消防自動車	滋賀 88 す 4682	平成 7 年 12 月	日野	A 2	水 1,500ℓ
	非常用救急自動車	滋賀 800 す 1864	平成 23 年 11 月	トヨタ		
	消防指揮支援自動車	滋賀 800 す 700	平成 21 年 11 月	トヨタ		
	消防査察自動車	滋賀 800 さ 9208	平成 19 年 10 月	トヨタ		
	消防支援自動車	滋賀 800 す 5594	平成 30 年 12 月	三菱		
	その他の自動車	滋賀 580 ゆ 5740	平成 26 年 7 月	スズキ		
水口消防署	水槽付消防ポンプ自動車	滋賀 800 は 847	平成 23 年 1 月	日野	A 2	水 1,500ℓ(緊)
	化学消防車	滋賀 830 す 1802	平成 30 年 2 月	日野	A 2	水 1,300ℓ/薬 500ℓ
	救助工作車	滋賀 800 は 351	平成 15 年 12 月	日野		II 型(緊)
	消防指令自動車	滋賀 800 す 5127	平成 30 年 1 月	トヨタ		
	救急自動車	滋賀 830 す 1901	令和 元年 11 月	トヨタ		
土山分署	水槽付消防ポンプ自動車	滋賀 800 は 1144	平成 28 年 1 月	日野	A 2	水 2,000ℓ(緊)
	救急自動車	滋賀 830 せ 1710	平成 29 年 10 月	トヨタ		
	救急自動車	滋賀 800 す 799	平成 22 年 1 月	トヨタ		
	その他の自動車	滋賀 480 け 357	平成 23 年 2 月	ホンダ		
甲南消防署	消防ポンプ自動車	滋賀 830 さ 2202	令和 4 年 2 月	日野	A 2	水 600ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	滋賀 800 は 1018	平成 26 年 1 月	日野	A 2	水 2,000ℓ
	積載車	滋賀 800 さ 4883	平成 15 年 1 月	トヨタ		(緊)
	消防指令自動車	滋賀 800 す 4218	平成 28 年 2 月	トヨタ		
	救急自動車	滋賀 800 さ 2302	令和 5 年 2 月	トヨタ		
	その他の自動車	滋賀 480 つ 1468	令和 2 年 3 月	ダイハツ		
甲賀分署	救急自動車	滋賀 800 す 3637	平成 26 年 11 月	トヨタ		(緊)
	消防ポンプ自動車	滋賀 88 す 7092	平成 9 年 11 月	三菱	A 2	
信楽消防署	消防ポンプ自動車	滋賀 830 す 2303	令和 5 年 3 月	日野	A 2	水 600ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	滋賀 830 さ 1701	平成 29 年 1 月	日野	A 2	水 2,000ℓ
	消防指令自動車	滋賀 800 す 4217	平成 28 年 2 月	トヨタ		
	救急自動車	滋賀 830 さ 2401	令和 6 年 1 月	日産		
	その他の自動車	滋賀 480 さ 3657	平成 25 年 7 月	ダイハツ		
湖南中央消防署	水槽付消防ポンプ自動車	滋賀 800 は 965	平成 25 年 2 月	日野	A 2	水 1,500ℓ(緊)
	はしご付消防自動車	滋賀 800 は 1281	平成 30 年 10 月	日野		30m級
	化学消防車	滋賀 800 は 1145	平成 28 年 1 月	日野	A 2	水 1,300ℓ/薬 500ℓ
	救助工作車	滋賀 830 す 2012	令和 2 年 12 月	日野		II 型
	消防指令自動車	滋賀 800 す 3505	平成 26 年 9 月	トヨタ		
	救急自動車	滋賀 830 さ 1902	令和 元年 11 月	トヨタ		
	その他の自動車	滋賀 480 さ 3658	平成 25 年 7 月	ダイハツ		
湖南石部分署	水槽付消防ポンプ自動車	滋賀 800 は 1209	平成 29 年 3 月	日野	A 2	水 1,500ℓ
	救急自動車	滋賀 830 せ 2111	令和 3 年 11 月	日産		(緊)

※ (緊) 緊急消防援助隊登録車両

7 消防機械器具保有状況

(令和6年3月31日現在)

区分	名称	数量	区分	名称	数量	区分	名称	数量
消火用資機材	65 mmホース	457	検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	6	検索用器具	簡易画像探索器	2
	50 mmホース	171		有毒ガス測定器	6		無人航空機	1
	40 mmホース	77		酸素濃度測定器	6			
	ジェットシューター	104		放射線測定器	32			
	小型可搬ポンプ	6	呼吸保護用器具	空気呼吸器	67	高度救助用器具	熱画像直視装置	4
かぎ付きはしご	15	酸素呼吸器		5				
三連はしご	12	簡易呼吸器		4				
金属製折りたたみはしご	3	防塵マスク		11				
一般救助用器具	空気式救助マット	2		送排風機	2	その他の救助用器具	投光器	23
	救命索発射銃	2	隊員保護用器具	耐電手袋	33		携帯投光器	62
	サバイバースリング又は救助用縛帯	16		耐電衣	4		携帯拡声器	38
	平坦架	5		耐電ズボン	4		携帯無線機	32
	油圧ジャッキ	2		耐電長靴	19		応急処置用セット	2
	可搬ウィンチ	6		防塵メガネ	5		車両移動器具	2
	ワイヤーロープ	31		携帯警報機	53		緩降機	2
マンホール救助器具	3	防毒マスク		36	ロープ登降機	7		
重量物排除用器具	マット型空気ジャッキ一式	2		化学防護服	18	発電機	20	
	救助用支柱器具	2		陽圧式化学防護服	12	主な救急用資器材	心電計	9
	大型油圧スプレッダー	7		耐熱服	4		自動人工呼吸器	9
	チェーンブロック	1		放射線防護服	2		手動式人工呼吸器	9
	エンジンカッター	5	水難救助用器具	潜水器具一式	11		半自動除細動器	9
	ガス溶断器	2		救命胴衣	209		輸液用資器材一式	9
	空気切断機	2		水中投光器	22		酸素吸入器一式	9
	チェーンソー	5		救命浮環	13		血中酸素飽和度測定器	9
鉄線カッター	18	浮標		7	携帯型酸素吸入装置		9	
空気鋸	4	救命ボート		5	吸引器	9		
大型油圧切断機	6	船外機		1	バックボード一式	17		
コンクリートチェーンソー	1			登山器具一式	2	スクープストレッチャー	9	
破壊用器具	万能斧	22	山岳救助用器具	バスケット担架	5	アイソレーター	2	
	ハンマー	7		パーティカルストレッチャー	2			
	携帯用コンクリート破壊器具	2		G P S	3			
	削岩機	2						
	ハンマドリル	3						

## 8 消防水利の設置状況

消防水利は、「消防水利の基準」に基づいて、各市別に整備されているもので、その状況は次のとおりです。

なお、この整備に関しては、毎年各市別の実態調査が行われ、消火栓のみに偏在することなく、地域の実態に応じた消防水利の整備に努められています。

区 分		甲 賀 市					湖 南 市	合 計
		水口町	土山町	甲南町	甲賀町	信楽町		
消火栓	公 設	1,307	471	657	636	603	1,426	5,100
防火水槽	40 m <sup>3</sup> 未満	28	2	34	23	17	0	104
	40 m <sup>3</sup>	89	97	47	83	61	168	545
	41～59 m <sup>3</sup>	4	0	4	6	1	0	15
	60 m <sup>3</sup>	4	0	0	0	0	2	6
	61～99 m <sup>3</sup>	1	0	4	5	0	0	10
	100 m <sup>3</sup> 以上	0	1	3	1	1	1	7
	小 計	126	100	92	118	80	171	687
その他（河川・溝・池等）		204	102	117	147	174	244	988
合 計		1,637	673	866	901	857	1,841	6,775

